法経両学部の図書の利用停止

法経両学部では，夏季休暇中を利用して本格的な図書の移転が行なわれることになり，6月20日からその準備をはじめ，すでに移転作業にかかっています。そのため，図書の利用を一時停止せざるをえなくなりました。したがって他学部・学外者の利用は，6月20日～10月31日まで利用できなくなりましたから，ご注意ください。

「図書館利用案内　1972」を刊行

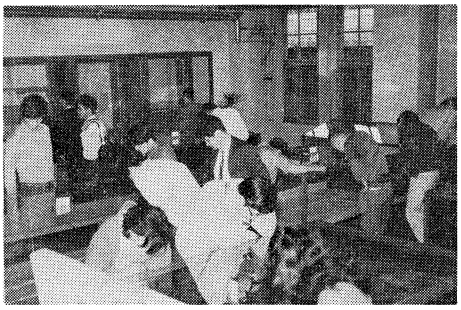
附属図書館では，とくに学生の利用のための手引として，このほど写真のとおり「図書館利用案内　1972」を刊行しました。内容は附属図書館の館内略図および各室利用一覧表，図書資料の利用方法，目録検索，参考事務の案内など，本館の利用全般についての案内と，全学の図書館・室配置図および特殊文庫の紹介，学外図書館の利用方法が盛られています。

表紙の写真（色刷）は，天正10年（1582）に長崎からローマに向けて派遣された少年使節団の肖像画（木版画）の写しです。原画は，1586年アウグスブルグのミカエル・マンゲルによって出版されたもので，元総長浜田青陵博士が昭和の初めオランダのハーグ・ナイホフ書林で水められ，昭和27年に博士の令嗣浜田稔(農学部)・浜田敦先生(文学部)から本館へ寄贈されました。題字は，本館所蔵の「慶長勅版日本書記・神代篇」から集字（ただし，館と案は作字）したものです。

―――展　　観

「京都の地誌・史料展」を開催

さる5月24日から26日まで，本館展示室で開かれた上記の展示会には，平安時代から徳川時代末期まで，およそ1000年間の各時代の当地の古い京絵図，「花洛往古図（794)」，「寛永後万治前京洛絵図（1624)」など珍らしいものが陳列され，学内関係者や市民などの興味をよび，多くの参観者でにぎわった。そのほかの展示品として，徳川時代刊行の当地の地誌類，ならびに，「四条高倉頼政屋敷伊勢五郎譲状(1232)」の証文，「三条大橋高札」のほか，最近刊行された「図書館利用案内　1972」にちなんで，表紙に使用された木版画「天正遣欧少年使節像」が特別に陳列された。また，遣欧使節関係の文献や8年間にわたる使節の往復経路図と旅程表など，使節派遣の経緯が詳しく紹介された。なお，「図書館利用案内　1972」の題字の底本となった「慶長勅版日本書紀・神代篇」も展示された。


展覧会風景